

豊田事務研 アクションプラン

ビジョン ~目指すべき方向~

教育活動と経営活動をつなぐ事務職員

目的・目標 ~誰のために・何をしたいか~

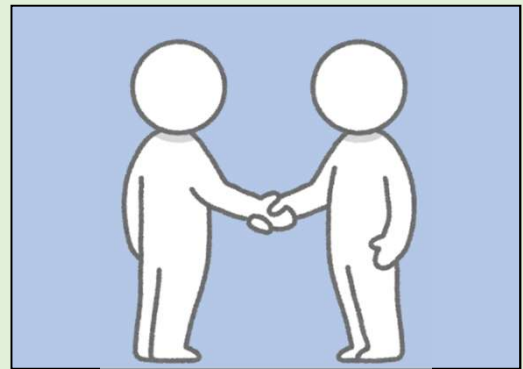
学校のために

子どもたちのために

ビジョンの共有

教員のために

事務職員のために



考える“きっかけ”

例えば…

立場

- 事務職員として
- 「私」自身として

- 他の職員から
- 保護者から
- 子どもから

+

なりたい姿

- ◎ 学校に不可欠な人
- ◎ 主体的に教育にかかわる人
- ◎ 必要な情報をキャッチできる人

+

- ◎ 安心・安全面を推進できる人
- ◎ 教育サポートができる人
- ◎ なんでも相談できる人

実現するために

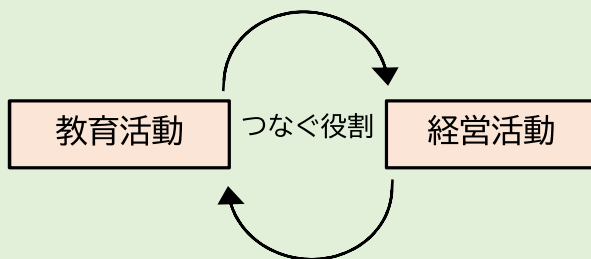
なりたい姿 に向けて、一人ひとりがアクションを起こす(Myアクション)

そのために事務研は研修等を通して会員をサポートします。

Q. My アクション って、どう進めていくの??

A. 自分で 順序立てて考え、実際にやってみるんだよ。

考える視点 ①



教育目標の達成に向けて

日頃の業務を教育活動につなげていく

考える視点 ②

キーワード

- ・教育環境の整備
- ・経済性
- ・標準的職務
- ・共同学校事務室
- ・協働（チーム）
- ・子どもの安心安全
- ・学習保障
- ・つかさどる …等

令和元年度 発表の 研究実践

- 授業づくりへのかかわり
- 学習空間づくり



※『教材一覧表・取組シート』

Myアクションの作り方

◆ 順序

- ① 目標設定
- ② 成果指標の設定
- ③ 取組内容・資源設定
- ④ スケジュール設定
- ⑤ 評価

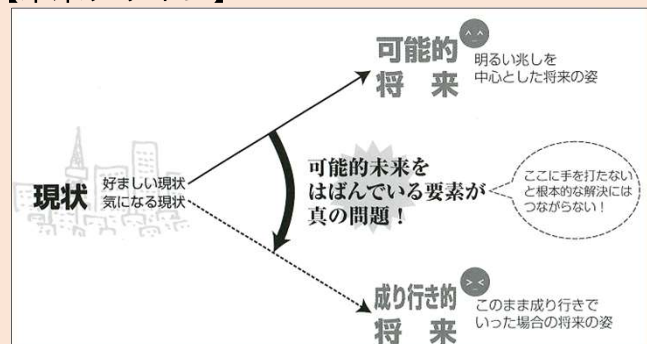
つま
まり

◆ やってみる

- ① こうなりたい!
- ② 結果どうなるとよいか
- ③ 何を使って何をするか
- ④ いつまでにやるか
- ⑤ やってみてどうだったか

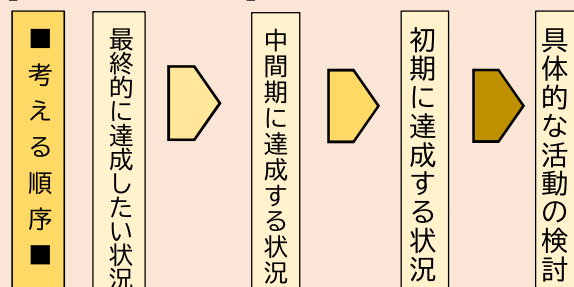
参考となる
考え方

【未来デザイン】



※『マチダス』より抜粋
発行:2018年、NPO法人まちづくり学校

【ロジックモデル】



※参考『ロジックモデル作成ガイド』（日本財団作成）2022年12月21日アクセス
https://www.nippon-foundation.or.jp/app/uploads/2019/01/gra_pro_soc_gui_03.pdf